

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 西尾市立西尾中学校 】

1 実践テーマ	【 I・V 】
2 実施対象者	2年生（7クラス） 245名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 教科名（ 保健体育・総合的な学習の時間 ）</li> <li>② 行事名（ ）</li> <li>③ その他（ ）</li> </ul> <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① イベント名（ ）</li> <li>② その他（ ）</li> </ul>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校生徒が、オリンピックのトップアスリートによる講話や実技体験を通して、夢の実現に努力することの大切さや自分の生き方について理解を深めることができる。</li> <li>・東京オリンピック・パラリンピック大会の興味や関心を高める。</li> </ul>
5 取組内容	<p>(1) 事前学習</p> <p>保健体育科の学習を中心に、下記の事前学習を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①オリンピック・パラリンピックについて知る</li> <li>②オリンピックの精神について知る</li> </ul> <p>保健体育科の授業で東京オリンピック・パラリンピックについての学習をし、生徒が以下のようなレポートを作成した。</p> <div data-bbox="491 1442 1350 2069" data-label="Image"> </div>

[↑生徒が作成したオリンピックの学習ノート]

	<p>(2) 講演会（本校体育館・2年生各教室）6限 「山口祐之氏」</p> <p>①オリンピック講演会 講師にバレーボール女子元日本代表コーチの山口祐之氏を迎え、「夢に向かって努力すること」を演題に、ご自身のこれまでの歩みとスポーツへの取組について話していただいた。</p> <p>②オリンピック実技指導 実技指導では、「本物に触れてみよう」をテーマにし、ゆるるボールを受けたり、物事に取り組むときに大切にすべき姿勢について指導いただいたりした。</p> 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健体育科の授業でパラリンピックについて学んだ生徒は、「やってみたい」や「パラリンピックを見てみたい」と感想を書いた。</li> <li>講演会では、山口氏がこれまでのバレーボールと向き合われた姿を伝えていただいたことで、生徒の心に深く残る時間となった。また、生徒はこれまでの自分の生き方について振り返ることができた。</li> <li>夢に向かって努力することの大切さを聞き、生徒 A は、「夢はあるけど達成することがなかなかできません。夢を変えたほうがよいですか。」という質問をした。これに対して山口氏は、「夢を変えるのではなく、目標を変えればいい。夢に向けた小さな目標を考えて、一つずつ目標を達成しながら夢に近づけばいい。」と答え、生徒 A は「夢が叶うように、少しずつがんばっていきます。」と力強く宣言した。</li> </ul>  
<p>7 実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山口氏がコーチを務めるチームが、市内に拠点を構えるバレーボールチームのため、生徒もより身近にオリンピックを感じることができ、関心をもって当日を迎えることができた。</li> <li>オリンピック・パラリンピックについて保健体育科の授業で事前に学習することで、講師の話をもっと理解することができた。</li> </ul>
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの影響で、単学級しか直接話を聞くことができず、他学級の質疑応答を行うことができなかったため、他学級も質疑応答をできるような工夫をするとよかった。</li> <li>夢をもつことについて扱っている道徳教材があるため、関連を図るとよかった。</li> </ul>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>夢に向かって努力することをはじめ、これからの生き方について考えられるように、人生の先輩に話を聞く機会などをつくっていきたい。</p>